社会福祉法人
天竜厚生会
Social Welfare Corporation
TENRYU-KOHSEIKAI

福祉サービス事業部　研修センター
所長　横溝智子

今日、お話しすること

1 天竜厚生会について

2 天竜厚生会と海外とのつながり

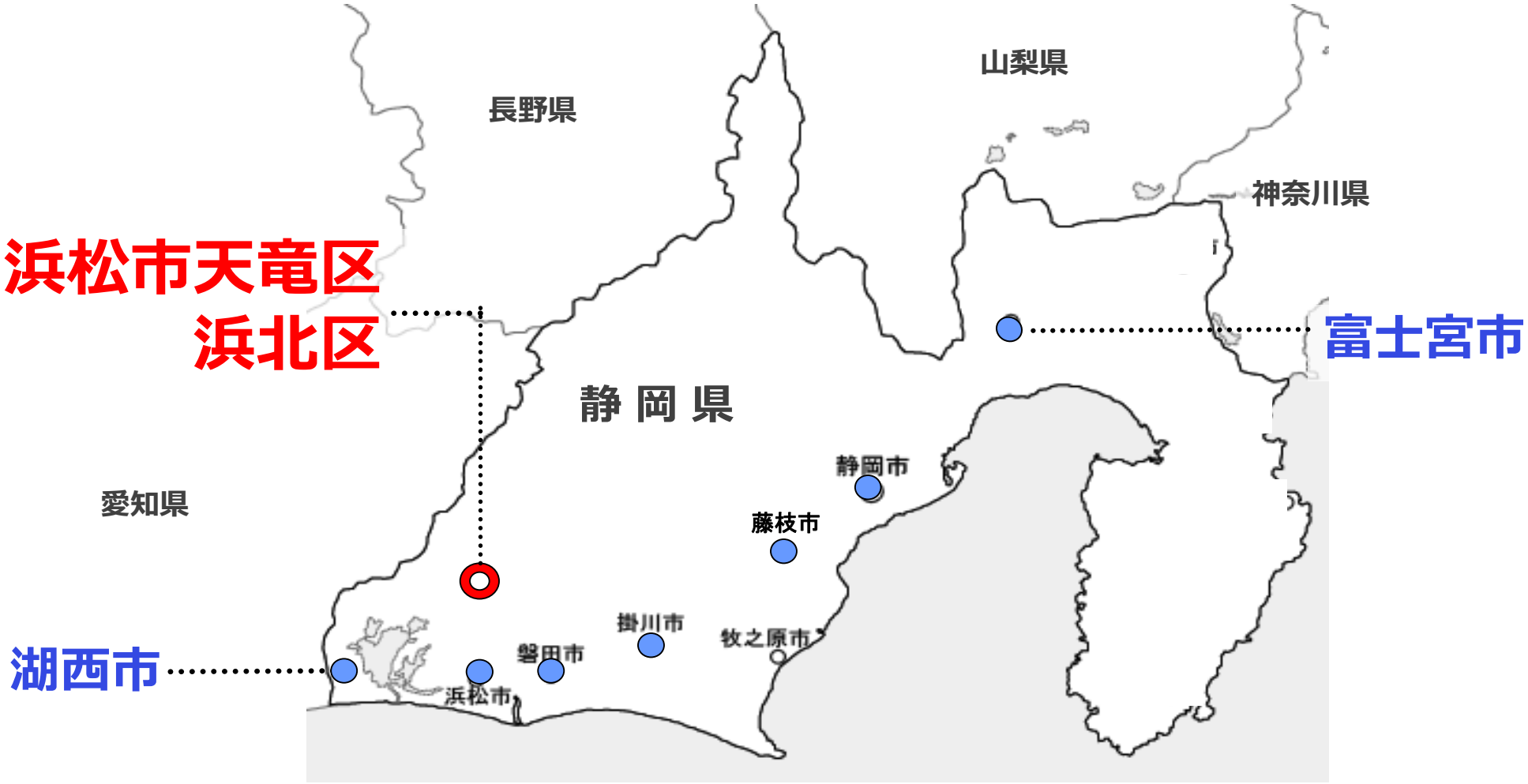
3 地域貢献と人材育成の外国人雇用

1 天竜厚生会について

浜松
新東名　浜松浜北ＩＣ
天竜厚生会本部敷地
鹿島橋

天竜厚生会　天竜区本部敷地

天竜厚生会　施設所在地


長野県
山梨県
神奈川県
浜松市天竜区
浜北区
富士宮市
静 岡 県
愛知県
静岡市
藤枝市
掛川市
牧之原市
磐田市
浜松市
湖西市

天竜厚生会　組織

障がい者のための事業	８０
高齢者のための事業	４４
子どものための事業	５５
医 療 の ための事業	３１
管　理　部　門 等	２２

天竜厚生会　概要

創　　立	**1950**年（昭和**２５**年） 結核後保護対策として創立 創立**６７**年目
事　業　数	**232**事業
代　表　者	**6**代目理事長　山本たつ子
職　員　数	**2,260**名（H28.4月現在）

2 天竜厚生会と海外とのつながり

アジア社会福祉従事者研修
－ 全国社会福祉協議会 －

国　名	人 数
韓　国	１０
台　湾	6
タ　イ	4
フィリピン	4
マレーシア	1
インドネシア	3
バングラディシュ	3
スリランカ	3
8 ヶ国	**３４**名

- 1984年～受入れ開始
- ３０年前からアジアの福祉人材育成に貢献
- 職員育成にもつながる

1984年

利用者と一緒に切り絵作成

リャオ・リューイン さん

出 身 国：　台湾
勤 務 先：　高齢者施設
研修期間：H28年7月～9月

職員研修（マナー）参加

食事の配膳

カンボジアの幼児教育支援

- 国際協力機構（JICA）の草の根協力事業によるカンボジアの幼児教育支援プロジェクト（３ヶ年計画）
- **人材育成**と、**環境整備**が大きな目的

２０１６年

２０１７年

天竜厚生会スタディーツアー

機織り作業の様子を見学

◆ **目　的**

修了生の施設訪問
アジアの福祉の視察
若い職員育成

読み聞かせの様子を見学

紙風船で一緒に遊ぶ

3 地域貢献と人材育成の外国人雇用

外国人雇用の基本的方針

- ◆日本の福祉を**アジア**の福祉に
- ◆アジアの福祉から、**福祉の原点**を学ぶ
- ◆地域で活躍できる外国人の**介護職リーダー**を育成する
- ◆**共生社会**の実現を目指す

外国人雇用の経緯

２００９年 ～２０１１年	浜松市「ふるさと雇用再生特別対策事業」 として**「外国人福祉人材雇用支援事業」**を実施 計**６**名の外国人を介護職として採用
２０１３年～	静岡県「地域介護力向上事業」として 「外国人対象介護講座」を実施 ２０１４年～は**自主事業**として継続実施
２０１６年	経済連携協定EPA介護福祉士候補生として フィリピン人２名を採用

外国人対象介護講座

実施年度	参加者数 （※無職者）	厚生会への 就職者数	厚生会以外への 就職者数
H25年度	14（2）	2	2
H26年度	16（3）	0	3
H27年度	10（4）	2	0
H28年度	7（2）	未定	未定

外国人対象介護講座

１日目	先輩の体験談
２日目	介護現場の日本語
３日目	医療的基本知識
４日目	歩行介助
５日目	食事介助
６日目	ロールプレイ
2日間	施設実習
９日目	就職について

外国籍職員数	
ブラジル	5名
ペルー	2名
中 国	1名
フィリピン	2名
ミャンマー	1名
韓 国	1名
合　計	**１２**名

働いている施設	
障がい者施設	6 名
高齢者施設	4 名
児童発達施設	1名
給食センター	1名
合　　計	**１２**名

厚　生　寮

◆障がい者施設

◆定　員　100名

◆職員数　６１名（外国人４名）

食　堂

ワーカー室

個別リハビリ

エンリケさん

- ◆出　身　国　　ペルー
- ◆在日年数　　25年間
- ◆勤続年数　　５年８ヶ月

お風呂後の衣類着用

車いすからベッドへ移乗

外国籍職員交流会（定着支援）

クリスマス会

アジア研修生との交流会

外国籍職員に求められていること
ー 日本語能力を中心に ー

- 「確認」するための**「声かけ」**ができる
  介護は常に相手に**「確認」**が必要
- 職員とのコミュニケーション力
  介護は**チームワーク**
- 記録を**読み**、**書き**、**話す**ことができる
  多くの職員との情報共有のために**「報連相」**が必要
- **ケアプラン**を作成し実践することができる
  介護サービスを提供するために必須の業務

法人としての課題

- 外国籍職員の**仲間づくり** ＝ 人数を増やしたい
- 配布文書の工夫（ルビ振りをスタンダードに）
- 外国籍職員の**背景**を知る機会を持つ
- 日本語を**定期的に学ぶ**機会を作る
- 有期契約職員から**正規職員**への登用！

  ⇒介護職の**リーダー**へ！

法人としての今後の取組み

- 将来母国に帰り、専門技能を還元できる**人材の育成**
- 海外留学生の積極的な受入れの検討
  ⇒**日本語学校、専門学校との連携**
- アジア圏におけるカンボジア幼児支援の取り組みを、**障がい者・高齢者支援へつなげる**検討

謝謝

Thank you

salamat

ご清聴ありがとうございました。

Terima kasih

obrigado

Gracias

出世法師 直虎ちゃん